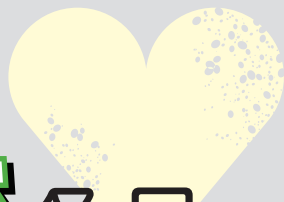




ときわ会の四季 冬号

(No.83)



特集

- 写真：雪の田 …………… P 1
- 令和7年 新年のごあいさつ 理事長 永山 亮造 …………… P 2
- 地域連携室から …………… P 3
- 100歳おめでとうございます! …………… P 4



医療法人ときわ会の理念 ときわ（永遠）の愛

「ときわの愛」とは職員一人一人がそして法人全体が、利用者の求める心の安らぎと身体の健やかさを心から手伝えることです。

理念実践のための3S（信頼・職員・施設）

1 信頼の確立

- 1.1 各職員が利用者第一主義を徹底します。
- 1.2 自治体・関係施設・組織との連携を推進します。
- 1.3 地域住民の保健から緩和医療までの包括ケア体制の向上を目指します。

2 職員の資質の向上

- 2.1 職員各人が心身の健康管理を徹底します。
- 2.2 情報開示（説明・同意・応需・安全・守秘・非差別など）を推進します。
- 2.3 医療関連職員として職務遂行能力の向上を目指します。

3 施設設備の高度充実化

- 3.1 職員各人が経営基盤の安定化を徹底します。
- 3.2 法人施設相互の連携を推進します。
- 3.3 施設特性を発揮する設備の向上を目指します。

患者様の「権利」と「ご協力」のお願い

ときわ会病院は安全な医療と快適な療養生活をお送り頂くために、患者様に以下の権利をお約束します。またご病気の一日も早い回復のために以下のご協力もよろしくお願い申し上げます。

権利

- 1 病気や健康に対して十分な情報・説明・教育を受ける。
- 2 十分に説明された検査や治療方法を、自分で選び決める。
- 3 自分が納得する計画的チーム医療・看護・介護を公平に受ける。
- 4 自己の尊厳とプライバシーが守られる。
- 5 上記の権利を得られない場合は、病院などに苦情を申し立てる。

ご協力（義務）のお願い

- 1 病気を治すのは患者様ご自身の責任であり、ご自身の心と体の力です。病院の仕事は患者様自身が病気を治すことへのお手伝いであることをご理解ください。
- 2 一日でも早い心身のご回復を目指し、患者様ご自身も病院職員と共にチーム医療・看護・介護に参加する義務があることをご理解ください。

令和7年 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。医療法人ときわ会より皆様に新年のご挨拶を申し上げます。



昨年は新型コロナウイルスの影響が続く中、皆様のご協力とご理解により、無事に一年を乗り越えることができました。心より感謝申し上げます。しかしながら、今冬はコロナウイルスに加えて、インフルエンザやマイコプラズマ感染症も流行しており、引き続き予防に努めていただくことが重要です。手洗いやうがい、マスクの着用、適切な換気など、基本的な感染対策を行っていただきますようお願い申し上げます。

また、今年は例年になく積雪が多く、雪かきや交通の面で大変な思いをされている方も多いかと存じます。特に高齢者の方々や体力に自信のないの方々にとっては、雪かきは大変な負担となります。ご近所同士で助け合いながら、安全に過ごしていただければと思います。

医療法人ときわ会では、本年も総合的な内科系・外科系診療に加え緩和ケア医療、リハビリテーション、高齢者介護施設サービスの質をさらに高めてまいります。特に超高齢化社会に対応するための高齢者総合診療に力を入れており、医療と介護、さらには行政との連携を強化した質の高いサービスを提供してまいります。高齢者の特性を加味した総合的な診療や介護を行うことにより、すべての方が安心して暮らせる地域の実現を目指して皆様とともに歩んでまいり所存です。医療、介護の困りごとはお気軽にときわ会病院地域医療連携室までご相談下さい。

今年も引き続き、地域の皆様の健康と福祉の向上に努めてまいります。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

医療法人ときわ会 理事長 永山 亮造

= 地域連携室から =

みなさま、「地域医療連携室」（以下、連携室）についてご存じでしょうか？

この部署には、医師・看護師・社会福祉士が配置されており、医療機関・福祉関係機関・行政機関などと様々な連携を行っています。当院の連携室には、以下の役割があります。

（１）地域の保健・医療・福祉施設との連絡調整、効率の良い病床管理

当院では、予防医療から急性期・回復期（リハビリテーション）・終末期（緩和医療）・在宅医療までの医療とケアの提供を行っております。保健医療圏である西北五地域・青森地域・津軽地域の中心部にあり、特にリハビリテーション・緩和医療については、多くの医療機関との連携を積極的に行っております。また、訪問診療・リハビリ・家族指導をはじめとした在宅復帰支援の他に、レスパイト入院（在宅で介護される方の事情や休息を考慮した短期入院）も行っております。当院での入院をご希望される際には、まず当室へご連絡下さい。早期対応できるように努めてまいります。また、地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・障害相談支援事業所の方々からも当院への受診・入院相談についてお気軽にご連絡頂ければと思います。

（２）利用者のニーズに応じた医療福祉相談

医療福祉相談は、さまざまな相談に対応しております。自身やご家族が病気になったり、入院したりすると様々な不安や心配事が出てくると思います。病気のことや今後の生活等について一緒に考えて、必要に応じて関係機関と連携を図って不安の軽減や心配事の解消ができるようお手伝いさせていただきます。ご相談があれば、直接連携室へ来室して頂くか、主治医・看護師・受付などにお話して頂いても構いません。これまでに寄せられた相談内容としては、経済的問題（生活費・医療費など）、福祉制度の利用（介護保険、身体障害者手帳など）、施設入所についての相談が多くなっています。



〈連絡先〉

TEL 0172-65-3771（代表）
FAX 0172-65-4039（直通）

〈受付時間〉

（月）～（金） 8：50～16：50
（土） 8：50～12：00

〈スタッフ〉

永橋 正和（室長 整形外科医師）	永山 孝子（看護師）	北島 麻美（看護師）
竹越 友則（副室長 社会福祉士）	石岡 菜美（主任 社会福祉士）	
有馬 圭祐（社会福祉士）	多田 麻衣（社会福祉士）	
田澤 史峰（社会福祉士）	佐藤 正（社会福祉士）	

= 100歳おめでとうございます! =

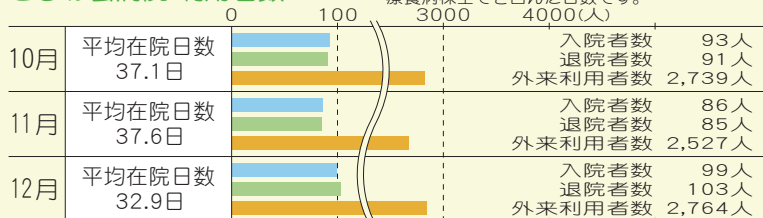
12月18日、明生園入所者古川サチエさんの100歳を祝う会が行われました。

藤崎町より三上副町長が来園され、表彰状とお祝い金が贈呈されました。サチエさんの長寿の秘訣は「よく食べて働くこと」。若いころはコーラスグループに所属し、歌うのが大好きだったそうです。祝う会には息子さん、娘さんとお孫さんも出席され、和やかなひと時を過ごされました。笑顔の素敵なサチエさん、100歳おめでとうございます！

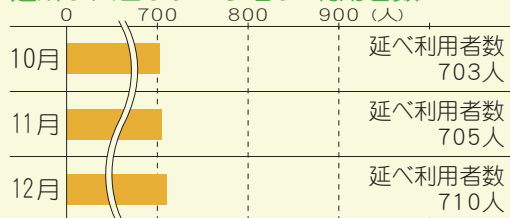


医療法人ときわ会病院 各施設の利用状況

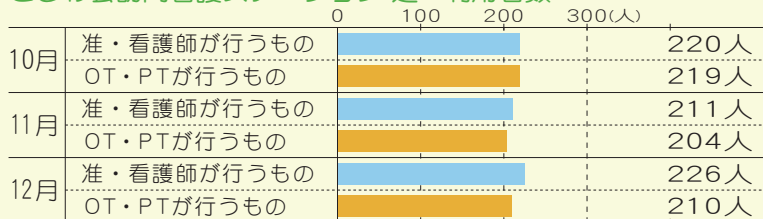
ときわ会病院 利用者数



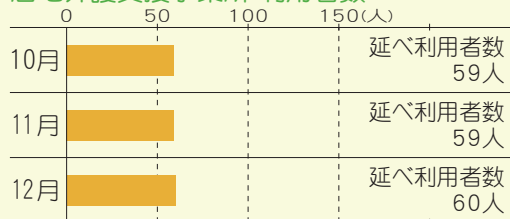
通所リハビリテーション 利用者数



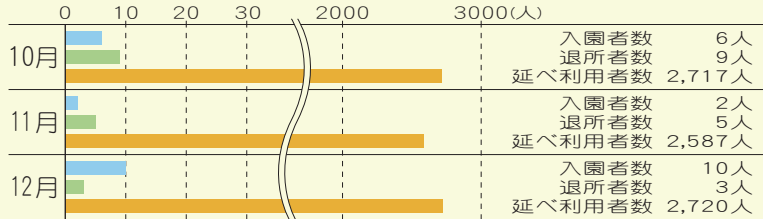
ときわ会訪問看護ステーション 延べ利用者数



居宅介護支援事業所 利用者数



介護老人保健施設 明生園 利用者数



編集後記



みなさま、明けましておめでとうございます。大雪の年末年始、息子一家が帰った後、黙々と調整池に雪を運んでいたら、Apple Watchが「ワークアウトを始めましたね?」とか言ってきました。。雪片付けが一息ついたら今度は渋滞対策。朝暗いうちに家を出ることになりましたが、車で向かっている最中に日が昇ったり、今朝は久しぶりに晴れて平川が朝日に輝いていたり、予想外の楽しさも味わっています。皆様にとって佳き一年になりますように、本年もよろしくお願いたします。 峯岸 晶子

